

2015年鹿児島県議選当選者アンケート回答結果

鹿児島県議会議員選挙にあたり、私たち県民が大きな関心を寄せている項目について立候補者全員(77名)にアンケートを行いました。

4月12日の投開票によって当選した51名のうち、アンケートに回答をいただいた方は19名です。未回答の32名の方々は下記のとおりです。
回答をいただいた19名の方々の回答内容は、2頁以下に設問ごとにまとめてみました。

アンケートの回答をいただけなかった32名の方々(敬称略)

区	御名前	年齢	所属
鹿児島市・鹿児島郡区	永田 憲太郎	68	自民
鹿児島市・鹿児島郡区	長田 康秀	37	自民
鹿児島市・鹿児島郡区	藤崎 剛	41	自民
鹿児島市・鹿児島郡区	持富 八郎	63	公明
鹿児島市・鹿児島郡区	寺田 洋一	61	自民
鹿児島市・鹿児島郡区	大園 清信	60	自民
鹿児島市・鹿児島郡区	桑鶴 勉	68	自民
鹿屋市・垂水市区	堀之内 芳平	62	自民
鹿屋市・垂水市区	大久保 博文	50	自民
阿久根市・出水郡区	中村 素子	42	自民
出水市区	堀口 文治	60	自民
出水市区	伊藤 浩樹	50	無所属
指宿市区	小園 成美	57	自民
西之表市・熊毛郡区	日高 滋	61	自民
西之表市・熊毛郡区	松里 保廣	57	自民
薩摩川内市区	鶴藺 真佐彦	61	自民
日置市区	東 清剛	53	無所属
曾於市区	瀬戸口 三郎	62	自民
霧島市・始良郡区	田之上 耕三	71	自民
霧島市・始良郡区	山田 国治	69	自民
霧島市・始良郡区	鶴丸 明人	69	無所属
いちき串木野市区	吉留 厚宏	53	自民
南さつま市区	園田 豊	54	自民
志布志市・曾於郡区	西高 悟	55	自民
奄美市区	永井 章義	58	自民
奄美市区	向井 俊夫	65	無所属
南九州市区	田畑 浩一郎	38	自民
伊佐市区	池畑 憲一	67	自民
始良市区	酒匂 卓郎	44	自民
薩摩郡区	井上 章三	68	自民
肝属地区	鶴田 志郎	57	自民
大島郡区	禧久 伸一郎	58	自民



かごしまの未来を語る会

<http://kagoshimanomirai.jimdo.com/>

共同代表 伊藤 周平 井上 真紀 青木 護 井/上 裕理 高岡 茂 白澤 葉月

問い合わせ事務局：まのみクリニック気付 青山浩一 鹿児島市明和1丁目26-7

Tel: (099)282-1586

問1 川内原子力発電所の再稼働

川内原子力発電所の再稼働に賛成ですか、反対ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	賛成	現段階では必要
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	賛成	日本のエネルギー事情、CO ₂ 対策も考えるべきである。地球温暖化対策はどうしても必要だと思いますが。
薩摩川内市	田中 良二	58	無	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	賛成	やむなし。安全を確保した上で、国が全面に立って行うとのことでやむなく
枕崎市	西村 協	61	無	賛成	国の安全基準を満たし周辺住民の同意が得られていることが条件
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	賛成	エネルギーの問題として、代替エネルギー・再生可能エネルギーを近い将来のエネルギーとして捉えるようにし、アメリカ・ドイツの実例も鑑み一日も早い、電力のインテリジェント化と貯蔵機能の開発を進めるべきと考える。
薩摩川内市	外園 勝蔵	63	自	賛成	特になし
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	賛成	新規着工はしない。40年ルールを守ることを条件に。
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	反対	原発は万が一事故が起きてしまうと、近隣の土地や環境が汚染されてしまう危険性がある。避難計画が策定されても、自然災害によっては実施不可能に陥る可能性がある(道路の分断など)。また、例え避難できたとしても、汚染された土地に戻ることはできず、その土地の農業・漁業を含めたあらゆる産業が失われる。放射性廃棄物の処理方法・処理場も決まっていない。受け継いできた土地と環境を次世代につなぐためにも、原発はいらない。再生可能エネルギー分野を推進し、原発に替わるエネルギー源と雇用を生み出すことが必要である。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	反対	今や原発が稼働しなくても混乱なく生活できています。「原発に依存しない」と政治が判断すれば、太陽光やバイオマス発電・燃料電池など、再生可能エネルギーの普及が進み、私たちの生活や意識が大きく変わります。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	反対	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	反対	原子力災害のコントロールは出来得ない事は福島の実状からして明確、クリーンエネの技術開発と普及を強力に推進すべき。
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	反対	フクシマの現状を見た時に、原発が人類と共存できないことは明らか。川内原発の再稼働に断固反対し、即時原発ゼロの日本をめざす。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	反対	少なくとも明確な期限を切るべき。そうでないと、鹿児島県民が未来永劫リスクを押しつけられてしまうので。
始良市	桃木野 幸一	62	無	反対	原発に係る全ての事が未説明、未解決の状況下であり稼働はありえない。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	反対	福島第一原発事故の収束もしておらず、再稼働すれば、使用済み核燃料は溜まり続け、高レベル放射性廃棄物は処分方法も確立していない。国も電力会社も責任のとれない原発の再稼働には反対します。
大島郡	林 健二	37	無	未選択	どちらでもない。基本的には、地元の民意、意志決定機関(議会)の判断だと思う。※少数意見も重要
日置市	前原 尉	56	自	未選択	基本的には賛成ではありません。

問2 川内原子力発電所から30km圏外の避難計画

川内原子力発電所から30km以上離れた地域の避難計画は必要ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	必要	30km以上離れた地域でも避難計画は必要であるが、避難計画の範囲が問題ではない。避難したところで汚染された土地に戻ることは難しい。避難しなければならないような状況をつくらないこと、つまり原発を造らない動かさないことが重要である。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	必要	
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	必要	避難するといった動きがおきないよう現場サイドは最善の方策と注意をしなければならない。将来をになう子供たちへの影響・父母子、高齢者人命を最優先とした処置を忘れてはならない。
薩摩川内市	外蘭 勝蔵	63	自	必要	特になし
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	必要	原発の過酷事故を想定すれば県土全域が望ましい。30km圏と隣接は言も待たない。
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	必要	福島第一原発の事故による放射性物質の拡散の状況を見た時に、250km圏内の避難計画が必要だと考える。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	必要	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	必要	
日置市	前原 尉	56	自	必要	それなりの対策は必要と思われまます。
始良市	桃木野 幸一	62	無	必要	東北では、原発事故地より約40km離れた飯館村まで放射能が飛散し居住制限区域となった。円形30kmの議論は机上の空論で全く東北を教訓としていない。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	必要	福島第一原発事故により、原発から30km以遠の飯館村でも放射能汚染が深刻である。風向きによりホットスポットが発生するため、避難計画が必要であると思います。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	必要	福島原発事故では、30km圏外の飯館村でも放射性物質の汚染があり、避難を余儀なくされています。現実を直視すべきです。
枕崎市	西村 協	61	無	必要	想定される事故の状況により避難計画圏を拡大する準備は必要と考える
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	必要	想定することは大事だと思います。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	未回答	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	未選択	ある程度の計画は必要だと思いますが。
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	未選択	30kmから何kmまでやればいいのか分からない。
大島郡	林 健二	37	無	未選択	どちらでもない 30km以上どこまでか問いに記されていないので回答しづらいが、30km以内だけが必要とは考えていません。

問3 テロの標的

川内原子力発電所はテロの標的になると思いますか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	思う	再稼働するしないに関わらず、原子力発電所がある限り、テロの標的になる可能性がある。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	思う	テロリストと呼ばれる暴力主義者たちの行動・思想は常人の及ばない危険な物なので、周辺地域のみならず警戒を怠ってはいけません。海上の警戒、領海の侵犯あらゆる形で対処するよう連携が必要と考える。
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	思う	福島原発事故と日本の原発立地は世界中に情報発信され、当然にして標的にされる危険がある。
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	思う	原発の安全確保については、あらゆる危険性を想定し、対策が講じられるべきと考える。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	思う	
始良市	桃木野 幸一	62	無	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	思う	テロリストにとっては、格好の標的です。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	思う	原発は被害が広範囲に及ぶ施設として、標的にされる可能性は高いと思われます。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	思う	なりうると思います
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	思わない	わかりません、テロ国家とはどこでしょうか。
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	思わない	
枕崎市	西村 協	61	無	思わない	テロに対する準備が脅威を上回っている
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	未選択	分かりません。
大島郡	林 健二	37	無	未選択	どちらでもない 原発に限らず、あらゆるものがテロ標的になりうるので、二者択一で答えづらいです。可能性はあると思います。
日置市	前原 尉	56	自	未選択	あり得ないことではない、と思われます。

問4 スーパーアリーナ建設

スーパーアリーナは鹿児島県に必要ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	必要	上町、天文館振興を考えるべきと思う。
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	必要	鹿児島市北部の活性化に必要
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	必要	スーパーアリーナの名称の問題は別として、間近に迫る鹿児島での国体、県立体育館の老朽化、コンベンションホールの不足・不備など166万人の県民の生活・経済活動に期待の持てる施設の整備は必要と考えます。
薩摩川内市	外園 勝蔵	63	自	必要	
始良市	桃木野 幸一	62	無	必要	現在の伊敷のアリーナは、非常に利用が多い状況にあるので県民の健康増進や文化面の上からも必要と考える。
枕崎市	西村 協	61	無	必要	文化と観光と雇用を考えた場合、費用対効果は高い
大島郡	林 健二	37	無	必要	本港区へ整備し、離島との交流拠点としての活用に期待したい。
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	不必要	大都市に並ぶような新しい施設の建設など、見栄を張った税金の使い方はやめるべきである。これまでに多くの施設が建設されてきたが、十分に活用されておらず、維持費がかかり過ぎている。スーパーアリーナは、約1兆7千万の借金を抱える現在の鹿児島県の身の丈には合わない。現在の鹿児島県の財政状態が続くのであれば、2020年の国体は身の丈に合った国体とするために、既存の施設を改装・整備することで対応するべきである。見栄を張らずに、ありのままの鹿児島県ならではの温かいおもてなしで国体を迎えればよい。
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	不必要	鹿児島市・議会・市民の感覚が不明。県土の均較ある発展から、域外に人口や施設を誘導すべきでは。
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	不必要	県民が求めているのは、安く気軽に使えるスポーツやイベントの施設。300億円もかけるスーパーアリーナでは、当然使用料も高くなり、一般県民には利用しにくい施設となる。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	不必要	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	不必要	県外・国外から集客できないのであれば、体育館で十分。県外・国外から広く集客できる見込みが立っている場合に初めて議論対象となる。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	未回答	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	未選択	どちらともいえません。これまでの計画として、建設費300億円、維持管理費も毎年度億単位の試算がされていましたが、県は「地域活性化を念頭に置きつつ、施設の必要性や規模、機能など、その在り方、整備予定地について今後十分に検討していく」と表明しており、検討結果を見て判断すべきと考えます。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	未選択	県庁跡地(現県民交流センター)の有効活用と鹿児島駅周辺整備、ウォーターフロントの活用による市中央地域北部、上町振興は大事なテーマだと考えていますが、目的、規模、県の財政への影響等、各面からの検討が必要です。
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	未選択	どちらでもありません。人の流れを考え、ドルフィンポート地域の活用を考えることは必要です。
日置市	前原 尉	56	自	未選択	費用対効果も含め、定住人口や交流人口の増加の一助となることも考えられます。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	未選択	具体的な提案がなされておらず、議論できる状況にありません。景観・にぎわいの創出等、慎重に検討すべきだと思います。

問5 桜島海底トンネル建設

桜島海底トンネルは鹿児島県に必要ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	必要	世界的に見て活火山と共存する私たちの鹿児島は桜島なしには、考えられません。風光明媚な錦江湾、海上を航行するフェリーは観光資源とし、一役を担っています。昨今はジオパークの話も持ち上がっており場所を繋ぐ線としてのトンネルではなく生産性を持ったアミューズメント性も必要と考えます。もちろん自然破壊が皆無であることが、条件です。
薩摩川内市	外蘭 勝蔵	63	自	必要	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	必要	県土の均較を考えれば、橋・トンネルいずれか必要。日本の土木技術の国際競争力向上の為に必要。
姶良市	桃木野 幸一	62	無	必要	大隅地域の事を考えると必要とは思いますが、トンネルで大丈夫かという気がする。心理的に桜島火山もあって通行を敬遠する人もいるのではないかと考える。10号線を早急に2車線にして東九州自動車道が開通したので、そこの連けいを考えればよいと思う。100%必要とまでは言えない。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	必要	大隅半島の高速道路網充実の為
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	不必要	莫大な建設費と維持費がかかる上に、現在の人口減少状況を考えても、自然を破壊してまで人間が利便性を追求する必要はない。
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	不必要	作るなら架橋
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	不必要	事業費が1000億円前後も要することや火山の危険性等課題が多すぎます。大隅地域の真の振興を図るための施策を進める中での検討が必要だと思います。
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	不必要	900~1200億円もかかりムダ遣い。観光客もフェリーに乗り、近づく桜島と青い錦江湾を見てこそ鹿児島らしさを味わえる。海底火山も有り、安全面でも心配。海底の特殊な工事となりもうけるのは大手のゼネコンだけ。
霧島市・姶良郡	向井 尊磨	60	社	不必要	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	不必要	
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	不必要	本県の厳しい財政状況と桜島の活発な噴火状況からみても無理だと考えます。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	不必要	今後、海底火山も懸念される桜島で、海底トンネルは安全面からも疑問です。また、災害時の避難経路としては使用できないことも考えられ、フェリーの存続に力を入れるべきと考えます。
枕崎市	西村 協	61	無	不必要	現状のインフラ利便性と建設による費用対効果はマイナス
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	未選択	大隅半島の活性化に必要。ただ財源を心配する。
大島郡	林 健二	37	無	未選択	どちらでもない 桜島フェリーも魅力的なので何とも言えないが海底トンネルとフェリーのそれぞれの必要性について、もう少し議論を重ねたい。
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	未選択	どちらでもありません。トンネルであれ橋であれ、つなげればよいと思います。
日置市	前原 尉	56	自	未選択	費用対効果の精査を要すると思われれます。

問6 奄美大島への自衛隊の受け入れ

奄美大島に自衛隊を受け入れることに賛成ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	賛成	日本の安全と防衛を考えるべき
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	賛成	日本の郷土と国民を守る アジアの平和を守る
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	賛成	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	賛成	専守防衛のため必要最小限とすべき。消極的賛成。
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	賛成	
枕崎市	西村 協	61	無	賛成	周辺国に対する抑止力向上と奄美大島での雇用創出、地元住民の理解が条件
大島郡	林 健二	37	無	賛成	すでに決定をしているし、瀬戸内町は議会をはじめ各種団体も全て期待を寄せている。
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	反対	世界自然遺産登録を目指す奄美大島ではなく、馬毛島の方が良い。いずれにせよ、地元の理解が必要であるが、近年の近隣諸国の状況を考えると、今後の国防のため、また沖縄県だけに国防を押し付けないためにも鹿児島県で自衛隊受け入れを考える必要はある。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	反対	
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	反対	
始良市	桃木野 幸一	62	無	反対	現状を考えると賛成したくもなりますが、相手国を刺激することになるのではなかろうか。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	反対	世界自然遺産の登録を目指す奄美大島に、自衛隊は必要ではないと思います。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	反対	日米軍事同盟を背景に自衛隊は日米軍事演習が行われ奄美群島が演習場になることは必至になってしまいます。軍需産業による地域活性化ではなく世界自然遺産登録を見据え、歴史と文化、暮らしを豊かにする地域活性化策が求められていると思います。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	未回答	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	未選択	世界遺産を最優先と考えます。
日置市	前原 尉	56	自	未選択	地元の皆様の判断が重要と思われれます。

問7 子ども医療費の現物支給・窓口無料化

子ども医療費の現物支給・病院窓口での無料化に賛成ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	賛成	財源について考える必要があるが、少子化問題対策として、また子育て世代の支援策としても賛成である。
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	賛成	公明党県議団として毎年要望。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	賛成	子育て支援策として、重要と考える。
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	賛成	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	賛成	子ども医療費の現物給付は、全国の流れ。子どもの命と健康を守り、子育て支援のために、現物給付は不可欠。私自身のライフワークとして、現物給付実現のために全力を尽くす。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	賛成	格差・貧困の中で医療を受けられる体制は必要
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	賛成	
日置市	前原 尉	56	自	賛成	少子対策の一つとして考えられます。
始良市	桃木野 幸一	62	無	賛成	子供の貧困や年収200万以下の弱者の方々の事を考えると無料化にすべきである。他県で医療費が増大している事は、充分考慮する必要がある。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	賛成	経済的に厳しい家庭が増加しており、子どもが病気になっても、受診を控える保護者がおり、現物支給、窓口での無料化の早期実現を望みます。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	賛成	全国47都道府県で8割以上が現物給付となっており、九州では沖縄県と鹿児島県だけが自動償還払いです。お金がなく診療が受けられない子どもをなくすことは、少子化対策にもつながると考えます。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	賛成	
枕崎市	西村 協	61	無	賛成	出生率向上への施策と考えシステムを極めて簡素にすることが条件
大島郡	林 健二	37	無	賛成	安心して子育てできる環境を整えていく事は重要。
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	賛成	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	未選択	財源をどうするか、国の施策を見守るべきところもある。

問8 入院ベッドの削減

国が進める病院の入院ベッドの削減に賛成ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	賛成	在宅ケア志向を進めるべき
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	賛成	地域包括ケアを推進するべきと考えます
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	反対	今後、高齢者がますます増え、2025年には後期高齢者数がピークを迎えるといわれている中で、一概に国がベッド数を削減すると、地域によっては行き場のない患者が路頭に迷うことになり、様々な負の現象を生み出しかねない。ベッド数を含めた医療費削減の問題や医療サービス向上の問題は、それぞれの地域の特性に合致したものでなければならぬため、国ではなく各自治体でベッド数を考える必要がある。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	反対	労働・雇用問題、地域の医療格差の面からも望ましくない。安心して受けられる医療の確保。
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	反対	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	反対	入院ベッドの削減は、社会保障費削減の一環であり、反対。早期退院を迫り、受け皿のない地域に患者を追い込むことは許されない。在宅でも病院でも患者が選択できる環境の整備が必要。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	反対	
日置市	前原 尉	56	自	反対	超高齢化に伴う重度化の進行に比べ、在宅での医療介護体制や終末期の対応など、代替対策が十分に確立されていない。
始良市	桃木野 幸一	62	無	反対	高齢化社会となってベッドは必要であり、施設や家庭では対応できない状況を考えると削減はいかがなものか。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	反対	国が病床機能やベッド数を決めるのはいかがなものかと思う。本県のように高齢化が進んでいる状況にあつては、地域の実情に応じた計画の下に医療政策を進めるべきだと考えます。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	反対	ますます高齢化率が高まっていく現実の中で、必要病床数の削減や在宅介護へのシフト化は、家族への負担増、独居人の行き場を奪ってしまうものと考えます。
枕崎市	西村 協	61	無	反対	国の施策として行うのではなく、自然の要・不要にまかす。
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	未選択	財源をどうするか、国の施策を見守るべきところもある。
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	未選択	国が示した方向になるか分からない
大島郡	林 健二	37	無	未選択	どちらでもない タイミング(時期?)の問題なのでは?

問9 国民保険の鹿児島県移管

国保の運営を県に移管することに賛成ですか、反対ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	賛成	予算を確保した上で、広域的に行う
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	賛成	しかし、市町村の責任も残り、国の支援が拡大しない限り、国保問題の解決は困難です。
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	賛成	無医療地域・過疎化・高齢化等、地域できめ細かい対応を進めてゆく必要がある。
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	賛成	
日置市	前原 尉	56	自	賛成	鹿児島市に一局集中(若者)しているために鹿児島市以外の市町村は国保財政が厳しい状況です。
始良市	桃木野 幸一	62	無	賛成	財政面や高齢化社会にますますなっていくと市町村では無理があると思われる。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	賛成	今後も医療費の増大が見込まれ、財政基盤強化が課題だと思います。各市町村の保険料水準の格差に配慮した仕組みの構築と、県と市町村の適切な役割分担が必要だと考えます。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	賛成	県に移管することで財政基盤を安定化させる狙いがあり、進めていくべきと考えますが、国保の赤字体質の改善、市町村間の保険料の格差など、課題は山積していると考えます。
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	賛成	市町村の財源を考えるとしかたがないと思います。
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	反対	国・都道府県・市町村で今後の国民健康保険を含む医療サービスを抜本的に見直し、国民も医療サービスに対する意識を変える必要がある。財布の範囲を市町村から都道府県に変えただけでは、本質的な問題は何も変わらない。自然療法・市販薬などを活用して医療機関を頼らず、重篤な場合にだけ医療機関を受診するなど、国民の意識も変えなければならない。北欧やイギリスなど、自分でできることは自分でする、という意識に基づいた医療システムを参考にする。
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	反対	解決すべきは高すぎる国保税。国庫負担を元に戻して、誰もが払える保険料にすることが必要。国保税の減免制度の拡充と、国保法44条に基く一部負担金の減免制度を広げることをめざす。国保の広域化は国保税の値上げを招くと同時に、現在、市町村が行っている住民の健康を守るための様々な取り組みがなくなることになる。
霧島市・始良郡	向井 尊麿	60	社	反対	
枕崎市	西村 協	61	無	反対	健康保険については近い将来において全てを集約する時期が訪れる。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	未回答	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	未選択	財源をどうするか、国の施策を見守るべきところもある。
大島郡	林 健二	37	無	未選択	どちらでもない 県の財政にどう影響するか見極めなければならない

問10 鹿児島県の最低賃金

鹿児島県の最低賃金(時給678円)を安いと思いますか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	思う	鹿児島島の資源を活用した観光業・農業・通信販売業などを推進して、県外または海外からの資金流入をめざし、最低賃金を上げる努力を行政・企業・県民を含めたオール鹿児島県で努力する必要がある。
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	思う	700円は欲しいです
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	思う	安いと思うが福岡を除く九州各県とほぼ同じであり平成25年の665円 平成24年の654円と上がっており厚生労働にも力を注いで行きたい。
薩摩川内市	外園 勝蔵	63	自	思う	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	思う	富の分配が公正に行われる努力が必要。
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	思う	生活保護基準以下の最低賃金であり、これでは生活できないことは明らか。最低賃金を全国一律の時給1,000円以上にすることを要求している。そのための中小・小企規事業者への支援も合わせて求めていく。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	思う	
始良市	桃木野 幸一	62	無	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	思う	憲法25条のいう「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」が保証されないため。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	思う	日本の最低賃金の水準は、正規雇用者に比べて低すぎます。生計費を考慮すると、ワーキングプアを生み出す根源になっています。その上に地域間格差があり、九州はさらに低くおさえられていると考えます。
枕崎市	西村 協	61	無	思う	国の平均より低いので安いと思うが、対応は慎重に議論が必要
大島郡	林 健二	37	無	思う	
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	思わない	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	未選択	職種により
日置市	前原 尉	56	自	未選択	地域の特性や業務内容にもよるので、一概に判断しかねます

問11 女性の働きやすさ

鹿児島県は女性が働きやすい環境だと思いますか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
枕崎市	西村 協	61	無	思う	現存の厚労省の定める基準を順守すれば十分働きやすい環境
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	思わない	妊娠・出産・子育て中の女性のニーズに応える就労条件の多様化や、保育所の申し込み手続き方法の変更(保育所への直接申し込み)、保育所の拡充、元気な高齢者による保育システムの導入、チャイルドマインダー制度の導入など、県独自で女性が働きやすい環境を整えることが、今後の少子化対策として喫緊の課題である。
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	思わない	高学歴の女性が働く場と子育て環境の整備が必要。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	思わない	
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	思わない	周囲からあまり良い話を聞かないのは、働きにくいからと考え、単に就労だけではなく産業。経済人として自立できる周辺整備と産後雇用の問題に取り組みます。
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	思わない	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	思わない	女性の貴重な能力を引き出す視点が高まれば自ずと環境が整う。まず安心して産み、育てる施策が重要。
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	思わない	まだまだ「男らしさ」「女らしさ」という古い概念が根強く残っていて、家事、育児、介護が女性の肩に重くのしかかっている。誰もが「自分らしく」生きていける社会を築くことが必要。同時に保育所、学童保育のハード面の整備と、男性も育児休暇や介護休暇を取りやすくするなどソフト面の環境整備が不可欠。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	思わない	
始良市	桃木野 幸一	62	無	思わない	保育園や児童クラブなど、十分に整備すべき。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	思わない	女性の働く環境が整わず、女性の社会参画のための男性の労働条件も厳しい現状にあるからです。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	思わない	賃金水準、長時間労働、残業の多さ、年休育休取得率の実態、法令順守意識の低さを鑑みると、家庭と仕事の両立は困難な状態です。鹿児島県だけの問題でなく、日本全体の課題と考えます。女性だけでなく男性の働き方も問われていると思います。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	思わない	
大島郡	林 健二	37	無	思わない	鹿児島に限らず、そうである。
鹿児島市・鹿児島郡	松田浩孝	50	公	思わない	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	未選択	どこと比較するかだと思いますが、環境作りに努力いたします。
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	未選択	質問の射程が不明確なので、回答できません。
日置市	前原 尉	56	自	未選択	企業や地域によっても異なるので、一概に判断しかねます。

問12 憲法9条の改定

憲法9条の改定に賛成ですか、反対ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	賛成	戦争放棄は必要。しかしながら、現在の自衛隊の存在意義を、国民全員で改めて考え、憲法に明記する必要がある。
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	賛成	
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	賛成	
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	賛成	
枕崎市	西村 協	61	無	賛成	国民の議論を十分に尽くし、決められた手続きを踏んで現状に則した内容に変更する必要がある。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	反対	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	反対	憲法9条があったからこそ、戦後70年間、戦争によって一人の外国人の命も奪わず、日本人の命も失わず、平和の道を歩んで来た。今、必要なのは「紛争」を「戦争」にしない平和的外交努力。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	反対	
始良市	桃木野 幸一	62	無	反対	これまで交戦したことが戦後ないその証である
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	反対	戦後日本の平和を維持し、戦争を行わなかった基本の条文であり、今後も堅持すべきであります。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	反対	ますますグローバル化していく社会にあつて、平和憲法の精神は、世界の指標になるべきものと考えます。
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	未選択	9条は素晴らしいと評価。その上で自衛隊のPKO活動などを明確にする加憲である。
大島郡	林 健二	37	無	未選択	どちらでもない 9条に限らず、自主憲法制定の議論をすること自体は決して否定してはならないと思う。
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	未選択	戦後70年経過し次世代にそぐわなくなった部分もあるので改定はやむないのでと思います。
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	未選択	改定の中身の問題です。
日置市	前原 尉	56	自	未選択	戦争反対はもちろん、県民の負託をうけているので、その選択を参考に判断したいと思います。

問13 TPPへの参加

TPPに日本が参加することに賛成ですか、反対ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	賛成	TPP参加は鹿児島県にとってはチャンスである。実際、鹿児島県の農家の方々の中には、TPPを歓迎している方々もいらっしゃる。国がTPP参加を決めているのであれば、これを好機ととらえて、鹿児島県の素晴らしい農産物を打ち出す攻めの農業を実現する。
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	賛成	守るべきところは守り、攻めてゆけるところは攻める。本県は優秀な食材の宝庫でもあり近隣諸国に輸出して高い評価を得てゆけるものが多くあり、それを売り込んで生産者に喜んでもらえる政策を作り上げるべきと考える。
始良市	桃木野 幸一	62	無	賛成	いつまでも不参加は世界に通用しない。生産者にはそれなりの対応をすることが必要。消費者に対しても同じ。
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	反対	TPPは日本型農・畜・水産物の生産体型を解体してしまうと危惧します。重要5品目の交渉も守れるか疑問です。食品安全性の基準や、医療、雇用、投資に関する統一ルールの中で、私たちの生命や財産を守るための規制が変更され、暮らしのちへの影響が懸念されます。
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	反対	食糧供給県として、農業従事者の所得をあげる対策、守る対策を！！
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	反対	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	反対	TPPに参加せず国内の自給率向上施策を国が主導すべき。
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	反対	TPP交渉をこれ以上進めることは、鹿児島島の農業や地域経済を押しつぶし、国民皆保険や雇用を破壊することになる。直ちにTPP交渉から撤退することを求める。
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	反対	本県の基幹産業である農林水産業に大きな打撃を与えるため。
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	反対	
枕崎市	西村 協	61	無	反対	現在のTPPでは内容が不十分で国内での議論が尽くされていない
大島郡	林 健二	37	無	反対	本県にとってのメリットは少ないと感じている。
霧島市・始良郡	向井 尊磨	60	社	反対	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	未選択	条件付で賛成
日置市	前原 尉	56	自	未選択	関係分野に携わる皆様が、大きな痛みを伴うことのないよう行政や国政を担う政治家をはじめ、専門家等が論議を尽くし国際情勢をも参考にして、判断すべきだと思います。

問14 集団的自衛権の行使

集団的自衛権の行使に賛成ですか、反対ですか。

区	御名前(敬称略)	年齢	所属		
鹿児島市・鹿児島郡	柴立 鉄彦	67	自	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	宝来 良治	46	自	賛成	人命を、もっとも尊重したい。
薩摩川内市	外菌 勝蔵	63	自	賛成	
鹿児島市・鹿児島郡	下鶴 隆央	34	無	賛成	
鹿屋市・垂水市	郷原 拓男	37	自	賛成	
枕崎市	西村 協	61	無	賛成	集団的自衛権は、国際法上どの国にも認められている。自国の安全を確保する為にも行使に容認
大島郡	林 健二	37	無	賛成	国際社会との協力関係の構築に無意味であるとは考えない。
鹿児島市・鹿児島郡	福司山 宣介	56	社	反対	
鹿屋市・垂水市	前野 義春	61	無	反対	
鹿児島市・鹿児島郡	松崎 真琴	56	共	反対	集団的自衛権というのは日本を守るためではなく、米国と一緒に戦闘地域へ行き戦闘行為を行うことを意味する。集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、関連の法整備に断固反対する。
姶良市	桃木野 幸一	62	無	反対	戦争へ発展する可能性がある。
鹿児島市・鹿児島郡	柳 誠子	54	無	反対	限定的、必要最小限と定義するが、時の政府の判断で際限なく広がる。憲法9条を厳守すべきであります。
鹿児島市・鹿児島郡	松田 浩孝	50	公	反対	いわゆる集団的自衛権の行使は反対です。
霧島市・姶良郡	向井 尊磨	60	社	反対	
薩摩川内市	田中 良二	58	無	未回答	
鹿児島市・鹿児島郡	岩重 仁子	41	無	未選択	どちらでもない この問題は、日本人一人一人が、他人任せ(政治家や自衛隊)にするのではなく、覚悟をもって熟慮する必要がある問題である。集団的自衛権を持たないのであれば、日本が攻められたときに他国は守ってくれず、自分たち(自分も自分の家族も)だけで日本を守る覚悟を持たなければならない。一方、集団的自衛権を持つのであれば、他国との戦闘に自分や自分の家族が送られる可能性もあることを覚悟しなければならない。その覚悟を持ったうえで、国民的議論が必要である。決して、他人事ではない。
鹿児島市・鹿児島郡	上山 貞茂	52	無	未選択	集団的自衛権の行使は、他国どおしの戦争に同盟国と武力の行使をともなって加担することにほかならず、憲法上許されない行為としてきました。海外派兵に歯止めがきかず、有事体制が優先される中で私たちの暮らしにも相当な影響を与えたと考えます。
鹿児島市・鹿児島郡	成尾 信春	57	公	未選択	与党として、公明党はブレーキ役としてしっかり取組。
日置市	前原 尉	56	自	未選択	戦争反対の立場ですが、国家の最重要事項は国民を守ることであり、県議県政の最重要事項は県民を守ることでありますので、専門家等が論議を尽くし、国が判断することだと思っております。

当選者の皆様(51人)の回答状況 (人)

	総数	回答者	未返信
自民党	32	5	27
公明党	3	2	1
社民党	2	2	0
共産党	1	1	0
維新	0	0	0
無所属	13	9	4
総数	51	19	32

候補者の皆様(77人)の回答状況 (人) 4/5現在

	総数	回答者				未返信			
		合計	現	新	元	合計	現	新	元
自民党	38	6	4	2	0	32	25	3	4
公明党	3	2	2	0	0	1	1	0	0
社民党	2	2	1	1	0	0	0	0	0
共産党	5	5	1	4	0	0	0	0	0
維新	1	0	0	0	0	1	0	1	0
無所属	28	21	7	14	0	7	0	7	0
総数	77	36	15	21	0	41	26	11	4



かごしまの未来を語る会

コチラからホームページにアクセス！！

かごしまの未来を語る会